

- ① 直接子供に接している時間は③④が①②より多く、③は507分で②の二倍強である。②保育準備の時間は①が最も多く他(③④⑤)の約二倍である。③ 事務、会合の時間は①②が断然多く、①は②の四倍強③も④の約二倍である。④ 休憩時間は③④が①②の約二倍だが両者共30分以内である。

(C) 仕事内容の特徴

- ① 幼稚園では保育準備、室内整理、取覧会議、研究会、事務が多い。
② 保育所では子供の世話が多く、お八つの世話、残留児保育、洗濯が特徴づけられる。

女子青年団に関する調査

お茶の水大学 吉田 昇

農村における女子青年の位置を知るために、青年団を対象として調査を行った。調査は、地域のケースや全国的サンプルリンクによって実現する予定であるが、二八年度は、その予備段階として、どんな調査題目を選べばよいかということについて、予備調査を行った。

予備調査の場合同、全国的な傾向を知って、これに応じた項目を考えて行く必要があるので、便宜的な選び方ではあるが、全国ノルムケ所の青年団の会合などの機会をとらえ、インタビューおよび質問紙法によって女子青年に関する意見をたずねてみた。

意見の内容は次の十二の項目に関するものであった。

1. 女子にはどんな仕事があると思いますか。
2. 女子がもっと働きよいようにするためにはどんな事が必要ですか。
3. 男女共学は必要ですか。男女を分けるとすれば学校のどの段階からがよいでしょうか。
4. 女子が高等教育を受けることをどう思いますか。
5. 学校教育で女子のために不足しているのは何ですか。
6. 青年団の中で男女同権は実現されていますか。
7. 女子が青年団を途中でやめる理由は何ですか。
8. 女子団員相互のあいだはうまく行っていますか。
9. 青年団の至願は、女子にとってその後生かされていますか。
10. 女子青年は余暇をどんなことにかけていますか。
11. 女子青年団員の欠点と考えられるのは何ですか。